

〔別 紙〕

様式1

事 業 報 告 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人清仁会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3555番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和38年8月28日

(4) 設立登記年月日 昭和38年9月4日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	山田 實紘	創設者の甥
理 事	山田 実貴人	創設者の甥の子
同	児玉 佳也	当法人 病院施設管理者
同	西野 章司	当法人 事務長
同	七森 寿幸	当法人 看護部長
同	木澤 正明	当法人 看護部顧問
監 事	堀部 清秀	元美濃加茂市市議会議員 農業
同	西田 英彦	税理士
評 議 員	安藤 志郎	元校長 美濃加茂市教育委員会非常勤講師
同	坂井 知足	元美濃加茂市市議会議員 農業
同	渡邊 芳貴	元美濃加茂市役所部長 無職
同	木村 和幸	元美濃加茂市社会福祉協議会局長 無職
同	渡邊 孝男	美濃加茂市市議会議員
同	今井 久子	司法書士事務員
同	川合 純朗	中部国際医療センター職員
同	武田 由美	NPO法人役員
同	高井 実枝	美濃加茂市市議会議員
同	佐橋 敏春	元美濃加茂市役所部長 農業

	氏 名	備 考
評 議 員	鈴木 哲馬	濃飛葬祭代表取締役
同	小原 将生	損害保険会社代理店社員

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	のぞみの丘ホ スピタル	2111200214	岐阜県美濃加茂市蜂屋町 上蜂屋3555番地	精 神 病 床 310 床
介護老人 保健施設	サントピアみ のかも	2151280027	岐阜県美濃加茂市蜂屋町 上蜂屋3555番地	入 所 定 員 100 名 通 所 定 員 20 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
地域生活支援センター	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3555 番地	
生活訓練施設	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3555 番地	
授産施設	岐阜県美濃加茂市太田町 1752 番地の 2 太田パークビル 1 階	
指定居宅介護支援事業所	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3555 番地	
訪問看護ステーション	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3555 番地	
訪問リハビリテーション	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3555 番地	

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
美濃加茂市地域包括支援センター【美濃加茂市委託事業】	岐阜県美濃加茂市前平町1丁目257番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】
書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月30日	令和4年度決算の決定
令和6年3月26日	理事、監事の選任、辞任の承認
令和6年3月26日	令和6年度の事業計画及び収支予算の決定
〃	令和6年度の借入金額の最高限度額の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債。

なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和5年6月20日 結核指定医療機関

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人 清仁会
所在地 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3 5 5 5

*医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和 6年 3月 3 1日現在)

1. 資 産 額	5,125,292 千円
2. 負 債 額	208,695 千円
3. 純 資 産 額	4,916,597 千円

(内 訳)

(単位 : 千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3,935,068
B 固 定 資 産	1,190,224
C 資 産 合 計 (A + B)	5,125,292
D 負 債 合 計	208,695
E 純 資 産 (C - D)	4,916,597

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 1 (新法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人 清仁会

※医療法人整理番号

所在地 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3 5 5 5

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	3,935,068	I 流 動 負 債	208,695
現金及び預金	3,434,884	支払手形	0
事業未収金	422,137	買掛金	12,469
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	8,099	未払金	0
前渡金	0	未払費用	170,266
前払費用	3,573	未払法人税等	20,891
繰延税金資産	0	未払消費税等	2,031
その他の流動資産	66,375	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	1,190,224	前受金	61
1 有 形 固 定 資 産	1,176,524	預り金	49
建物	839,499	前受収益	0
構築物	8,197	貸倒引当金	2,915
医療用器械備品	8,536	その他の流動負債	13
その他の器械備品	18,893	II 固 定 負 債	0
車両及び船舶	2,332	医療機関債	0
土地	189,559	長期借入金	0
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	109,508	退職給与引当金	0
2 無 形 固 定 資 産	8,013	その他の固定負債	0
借地権	0	負債合計	208,695
ソフトウェア	7,732	純資産の部	
その他の無形固定資産	281	科 目	金 額
3 その他の資産	5,687	I 資 本 剰 余 金	
有価証券	0	II 利 益 剰 余 金	4,916,597
長期貸付金	3,190	1 代 替 基 金	
役員等長期貸付金	0	2 その他利益剰余金	4,916,597
長期前払費用	0	別 途 積 立 金	2,441,000
繰延税金資産	0	事 業 積 立 金	100,000
その他の固定資産	2,497	設 立 等 積 立 金	10,000
		繰越利益剰余金	2,365,597
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	4,916,597
資 産 合 計	5,125,292	負債・純資産合計	5,125,292

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 清 仁 会

*医療法人整理番号

所在地 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3555

損 益 計 算 書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,457,255
2 事業費用		
(1) 事業費	2,417,833	
(2) 本部費		
本来業務事業利益		39,422
B 付帯業務事業損益		
1 事業収益		223,795
2 事業費用	192,683	
付帯業務事業利益		31,112
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		70,534
II 事業外収益		
受取利息		42
その他の事業外収益		120,643
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	750	
経 常 利 益		190,469
IV 特別利益		
固定資産売却益		0
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産除却損	1,771	
その他の特別損失	0	
税 引 前 当 期 純 利 益		188,698
法人税・住民税及び事業税		39,189
法人税等調整額		
当期純利益		149,509

(注) 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

監事監査報告書

医療法人清仁会

理事長 山田 實紘 殿

私たちは、医療法人清仁会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和6年5月28日

医療法人清仁会

監事 堀部 清秀

監事 西田 英彦